

平成30年度後期学校評価集計結果

質問1		重要度				実現度				重要度	実現度	二一ズ度
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない			
児童	学校の勉強はわかりやすいですか。	81.3%	15.5%	2.8%	0.4%	51.9%	40.3%	7.4%	0.4%	6.6	5.9	13.9
保護者	大枝小学校は楽しく学べる工夫やわかりやすい授業づくりに取り組んでいると思いますか。	80.2%	18.6%	1.2%	0.0%	46.7%	47.1%	5.0%	1.2%	6.6	5.8	14.5
教職員	楽しく学べる工夫やわかりやすい授業づくりに取り組むことができましたか。	91.3%	8.7%	0.0%	0.0%	26.1%	65.2%	8.7%	0.0%	6.8	5.3	18.4

児童・保護者の重要度、実現度とも指数「6」前後と高評価だった反面、教職員の実現度が「5.3」二一ズ度が「18.4」とわかる授業づくりが課題ととらえている教職員が多いことが読み取れた。今年度、確かな学力委員会が中心となり、どの教科学習においても児童が「めあて」を意識して学習に向かい、授業の終わりにはめあてについてしっかり学習ができたか振り返るようにしてきた。また見開きのノートを意識したノートづくりにも力を入れてきた。今後とも系統立てた取組を継続し、保護者とも児童の課題を共有してさらなる児童

質問2		重要度				実現度				重要度	実現度	二一ズ度
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない			
児童	授業中、自分の考えを友達に伝えることは楽しいですか。	67.8%	22.6%	7.1%	2.5%	44.5%	33.2%	17.7%	4.6%	6.1	5.4	15.9
保護者	あなたのお子さんは学習に意欲的に取り組んでいますか。	80.2%	15.7%	3.3%	0.8%	25.6%	53.3%	18.6%	2.5%	6.5	5	19.5
教職員	児童が学習内容を把握し、自分の考えを進んで表現するように指導していますか。	87.0%	13.0%	0.0%	0.0%	21.7%	78.3%	0.0%	0.0%	6.7	5.4	17.4

この質問では、保護者の重要度と実現度に「1.5」の開きがあった。つまり学習に意欲的に取り組んでほしいが、実際はまだまだ意欲的に取り組んでいるとはいえない状況であると認識していると考え。児童が学習に意欲的に取り組むのは、学習のめあてをしっかり捉え、課題に興味・関心をもったときである。「どうかな?」「どちらかな?」「どうしたらよいのか?」「おかしい?確かめたいな。」などと疑問をもって立ち向かう意欲が喚起したとき、これまでの既習の知識や技能を駆使し、自力解決し、「できた」「やった」「わかった」という喜びを味わうことができる。このことが次への意欲を生みだし、学習に意欲的に取り組む力が培われると考える。授業でもめあて、

質問3		重要度				実現度				重要度	実現度	二一ズ度
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない			
児童	あなたは学校のきまりや学びのガイドラインを守っていますか。	79.2%	15.2%	5.3%	0.4%	38.5%	45.6%	13.4%	2.5%	6.5	5.4	16.9
保護者	大枝中学校ブロックで共通する学びのガイドラインをご存知ですか	36.9%	41.5%	17.0%	4.6%	19.5%	20.3%	30.3%	29.9%	5.2	3.6	22.9
教職員	学びのガイドラインを意識して教育活動に取り組んでいますか。	52.2%	43.5%	4.3%	0.0%	21.7%	65.2%	13.0%	0.0%	6	5.2	16.8

前期の学校評価では実現度では児童・教職員は指数「5」程度だが、保護者の指数は「3.6」と「4」を下回った。指導者の中では学びのガイドラインを意識した取組が多くみられたが、保護者の方々に学びのガイドラインの内容が十分に伝わっていなかったことが前期同様明らかになった。これからも懇談会や学年だより、学校ホームページや学校だよりなどでお知らせしていきたい。

質問4		重要度				実現度				重要度	実現度	二一ズ度
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない			
児童	あなたは家で宿題や勉強をしていますか。	84.1%	11.0%	4.2%	0.7%	70.0%	21.6%	5.3%	3.2%	6.6	6.2	11.9
保護者	あなたのお子さんは家で宿題や勉強をしていますか。	83.1%	14.0%	2.1%	0.8%	49.2%	41.3%	7.9%	1.7%	6.6	5.8	14.5
教職員	児童に家での宿題や勉強ができるように適切な課題を与え、評価していますか。	69.6%	30.4%	0.0%	0.0%	21.7%	73.9%	0.0%	4.3%	6.4	5.3	17.3

数値からみると児童・保護者・教職員とも「6」前後とほぼできていると考えられる。保護者の皆さんの力添えもあり、家庭学習にしっかりと取り組む児童が多いと言える。宿題の取組方等、家庭学習については校内で学力向上委員会を開き、学力向上のためにどのように家庭学習に取り組ませるべきかを話し合い、共通理解を図っている成果が表れている。しかし宿題が単なる「作業的な練習」になっていないか懸念される。授業と宿題の連動性や宿題が子どもたちに培う力((学習習慣形成))について保護者と共に考えていきたい。

質問5		重要度				実現度				重要度	実現度	ニーズ度
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない			
児童	大枝小学校はあなたにとって楽しいところですか。	81.3%	13.8%	3.2%	1.8%	70.0%	21.9%	6.0%	2.1%	6.5	6.2	11.7
保護者	大枝小学校はお子さんにとって楽しい生活の場になっていますか。	87.2%	12.4%	0.4%	0.0%	64.0%	31.0%	4.5%	0.4%	6.7	6.2	12.1
教職員	大枝小学校は子どもたちにとって楽しい場になっていますか。	87.0%	13.0%	0.0%	0.0%	34.8%	65.2%	0.0%	0.0%	6.7	5.7	15.4

児童・保護者の重要度、実現度とも指数「6」を大きく上回るなど「児童にとって大枝小学校が楽しい場になっている。」という結果がみられた。多くの児童が楽しく充実した学校生活を過ごしていることがわかる。ただ、クラスマネジメントシートなどの結果では、悩みをもっていると答えた児童も一定数おり、何か悩みがあって楽しくないと思っている児童もいるといるといことも忘れてはならない。児童が悩みや困りを抱え込まないように今後もしっかりと見守っていく必要がある。また、教育相談を積極的に実施していくことも有効で

質問6		重要度				実現度				重要度	実現度	ニーズ度
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない			
児童	あなたは友達といっぱい遊び仲良く助け合っていると思いますか。	83.4%	15.5%	0.4%	0.7%	63.6%	29.7%	6.4%	0.4%	6.6	6.1	12.5
保護者	あなたのおさんは友達といっぱい遊び仲良く助け合っていると思いますか。	83.5%	15.7%	0.8%	0.0%	52.9%	39.7%	6.6%	0.8%	6.7	5.9	14.1
教職員	子どもたちと遊んだり子どもたちの話に耳を傾けていますか	87.0%	13.0%	0.0%	0.0%	30.4%	56.5%	13.0%	0.0%	6.7	5.3	18.1

重要度・実現度とも「6」前後であった。特に児童・保護者アンケートでは「そう思う」「大体そう思う」の割合が98％以上であった。「友達と遊び、助け合うことの大切さを」特に児童・保護者は重要だと考えているようだ。京都市教育委員会「ジャンプアップ研究推進事業」研究推進校の指定を受け取り組みを進めてきた。子どもと遊びの距離がさらに近づくように、様々な工夫を行ってきた。また来年度から「特別の教科 道徳」と位置付けられ教科化が図られる道徳についても自分はこう思うという考える場や立ち止まって見つめる場を設けるなどの考える道徳を実践してきた結果が「なかよく助け合っている」に反映されたのではないかと考える。

質問7		重要度				実現度				重要度	実現度	ニーズ度
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない			
児童	あなたは元気にあいさつをしていると思いますか。	80.6%	14.1%	3.5%	1.8%	55.8%	28.6%	11.7%	3.9%	6.5	5.7	15
保護者	大枝小学校の子どもたちは元気にあいさつをしていると思いますか。	77.3%	20.2%	2.5%	0.0%	26.0%	47.5%	22.7%	3.7%	6.5	4.9	20.2
教職員	子どもたちに元気よくあいさつをしていますか。	91.3%	4.3%	4.3%	0.0%	69.6%	26.1%	4.3%	0.0%	6.7	6.3	11.4

この項目では保護者の実現度指数「4.9」ニーズ度「20.2」という結果で、児童のあいさつについての課題が浮き彫りになった。学校では児童会が主催する「あいさつ運動」をはじめ、学校長、管理用務員、生徒指導主任が手分けをして毎朝校門の前での声かけ、学級指導などを行っている。また低学年では「大きな声であいさつ」し中学年では「相手の目を見てあいさつ」し、高学年では「語尾までしっかりあいさつ」をするというあいさつの仕方を指導してきた。しかし、こちらから挨拶をすると挨拶は返ってくるが、下を向いていたり、相

質問8		重要度				実現度				重要度	実現度	ニーズ度
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない			
児童	朝のラジオ体操をすると体がすっきりとしますか。	61.8%	27.2%	7.1%	3.9%	45.9%	30.0%	13.8%	10.2%	5.9	5.2	16.5
保護者	朝のラジオ体操は学習活動に取り入れるべきだと思いますか	42.1%	41.7%	14.5%	1.7%	32.4%	50.2%	13.3%	4.1%	5.5	5.2	15.4
教職員	朝のラジオ体操をすると体がすっきりとしますか。	47.8%	39.1%	8.7%	4.3%	26.1%	56.5%	8.7%	8.7%	5.6	5	16.8

本校では毎週週初めの朝に全校が集まってラジオ体操に取り組んでいる。週初めの朝、児童が体を動かすことで体も心もすっきりさせたいと考え、4年前から始めている。今年度、全校児童にラジオ体操についてのアンケートを行ったところ82％の児童がラジオ体操を好意的に受け止めているようだ。児童、保護者の重要度も指数「6」近くと高い数値を示した。ラジオ体操は、すぐに何かの効果が出るものではないが、きちんと行くとストレッチ効果もあり、長く続けることが運動習慣形成に役立つと考える。

質問9		重要度				実現度				重要度	実現度	二一ズ度
		そう思う	大体そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない	そう思う	大体そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない			
児童	あなたは健康や安全に気をつけて生活していますか。	84.4%	14.2%	0.7%	0.7%	59.0%	31.0%	5.9%	4.1%	6.5	5.7	15
保護者	あなたのお子さんは健康や安全に気をつけていますか。	81.0%	15.7%	3.3%	0.0%	42.9%	48.3%	8.3%	0.4%	6.6	5.6	15.8
教職員	健康や安全にかかわる指導を適切にしていますか。	78.3%	17.4%	4.3%	0.0%	30.4%	52.2%	17.4%	0.0%	6.5	5.3	17.6

この項目では児童・保護者・教職員とも重要度が指数「6.5」を上回る結果で、関心が高いことがわかった。三者とも「そう思う」「大体そう思う」が95％程度であるという結果は、大枝小学校が力を入れて取り組んでいる健康教育の取組の成果であるといえるだろう。昨年度まで4年間、健康教育を大枝小学校の柱の一つとして取り組んできた今年度はその取組を継承しラジオ体操、保健の日、安全の日に取り組んできたこの取組を続けることで確実に健康や安全に対する意識は高まっている。今後、取組を継続する中で、児童がより主

質問10		重要度				実現度				重要度	実現度	二一ズ度
		そう思う	大体そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない	そう思う	大体そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない			
児童	あなたはふだん外で体を動かして遊んでいますか。	67.5%	18.7%	9.2%	4.6%	52.3%	21.2%	18.4%	8.1%	6	5.4	15.6
保護者	あなたのお子さんは外で体を動かして遊んでいますか。	73.6%	20.2%	5.4%	0.8%	46.7%	30.2%	17.4%	5.8%	6.3	5.4	16.4
教職員	児童は体を動かして遊んでいますか。	87.0%	13.0%	0.0%	0.0%	30.4%	56.5%	13.0%	0.0%	6.7	5.3	18.1

指数をみると「できている」「だいたいできている」の結果となった。本校では毎週水曜日のロング昼休みの取組や質問6でふれた、京都市教育委員会「ジャンプアップ研究推進事業」研究推進校の指定を受け、子どもたちの外遊び推進のために取組を進めてきた。また、昨年度に引き続き、遊ぶ意欲を高めるため鉄棒の下にセーフティマットを敷いたり、ゴム跳び、竹馬などの遊ぶ用具を増やしたりした。大枝小学校の多くの児童は外遊びが好きである。今後も遊ぶ中で、体を動かすことの楽しさを感じ、運動好きな児童がますます増

質問11		重要度				実現度				重要度	実現度	二一ズ度
		そう思う	大体そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない	そう思う	大体そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない			
児童	あなたは地域の行事や活動（お祭り・レクリエーション・スポーツ・奉仕活動）などに参加していますか。	51.6%	14.5%	15.2%	18.7%	46.6%	13.8%	6.4%	33.2%	5	4.5	17.5
保護者	あなた自身は地域の行事や活動（お祭り・レクリエーション・スポーツ・奉仕活動）などに参加していますか。	37.2%	43.8%	12.4%	6.6%	18.0%	37.2%	21.8%	23.0%	5.2	4	20.8
教職員	あなたは大枝の「自然・産業・歴史・お祭り・スポーツ・奉仕活動」などに興味がありますか。	26.1%	69.6%	4.3%	0.0%	4.3%	56.5%	34.8%	4.3%	5.4	4.2	20.5

この項目は重要度も指数「5」程度であり実現度に至っては児童「4.5」保護者「4」教職員「4.2」という結果になった。大枝地域では夏休みに開かれる大枝夏祭りがあり毎年大勢の人人でにぎわう。実行委員の方々が中心になり地域のきずなを深めるための大切なお祭りである児童・。保護者の中には大枝夏祭りををはじめとする地域行事に参加されている方が多一方参加されていない方も一定数いるようだ。児童は地域で育つ。地域行事に参加することでたくさんのことを学ぶことができるはずだ。それと同時に地域への愛着もわき、その地域で頑張る意欲も高まるだろう。児童がどのような行事があり、どのような魅力があるか知り、参加するためには教職員がもっと地域行事に興味をもつことが大切である。興味をもち、調べ、知ること児童で紹介できると考える。

質問12		重要度				実現度				重要度	実現度	二一ズ度
		そう思う	大体そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない	そう思う	大体そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない			
児童	あなたは自分の携帯電話（スマートフォン）を持っていますか。	19.8%	55.1%	6.7%	18.4%	36.1%	7.1%	0.4%	56.5%	4.5	3.1	22.1
保護者	あなたはお子さんに携帯電話（スマートフォン）を持たせていますか。	15.3%	30.2%	16.6%	37.9%	13.2%	10.9%	7.7%	68.2%	3.4	2.2	19.7
教職員	あなたは学級児童で携帯電話（スマートフォン）を持っている児童を把握していますか。	39.1%	30.4%	4.3%	26.1%	13.0%	34.8%	8.7%	43.5%	4.7	3.3	22.1

大枝小学校では「持たせる、使わせる」家庭が増加の傾向にあるようだ。このことを受け止め学校としてPTAとして、親として、地域としてどうしていくかを問われている。学校としては「ネット上のいじめ」やインターネット上の違法・有害情報から守るために「ケータイ・スマホ教室」を継続し危険性や依存性について指導していくことが重要であること考える。